

あいのほら 藍之原

崎園集落に昔、^{あいのほら えのほら}藍之原(可愛原・愛之原)という地区があり藍染の藍の原料を作っていたと言われていました。持統天皇の服は藍で紫色に染められていました。紫色は当時、高級な色とされていました。



安田 辰夫 さん

藍之原は「あい」という言葉が入っているので、掘り下げてパワースポットになれば良いなと思っています。

鷺塚の観音様



大野 忠雄 さん

お宮参りは志布志市の宝満寺に行く人が多いようですが、大崎町にも素晴らしい観音様「鷺塚の観音様」がいらっしゃり、昔は遠方からの参詣も多かったと言われていています。町民の皆さんにも知ってもらいたい観音様です。

四季の森



本九町 鈴子 さん

四季の森は戦跡のトーチカがあり、歴史や平和を考えられる場所です。展望台からは串良方面の景色を、東屋では休憩しながら季節の花々や鳥の観察を楽しめます。

季節になるとサシバ(タカの仲間)も見られると聞きます。



横瀬古墳の
イメージキャラクター
ロマント君

町内のお気に入りスポットや気になっているスポットを聞きました！

現在13名で活動しています。
6名の方にお話を伺いました。

轟の滝



藤井 洋一 さん

轟の滝は、地層の表面にかぶさっていたシラスが流されて、さらに古い地層が見られる貴重な場所です。日南層群(宮崎県南部に分布)から少し離れていますが、同じ地層が見られます。

横瀬古墳

横瀬古墳は、平野部の農地に浮かぶように立地している前方後円墳で、県内では滅多に見られない眺めです。平野部の中にあり、原型をとどめているというところが魅力です。



初代会長
高瀬 幸雄 さん

大崎町は移民の町です。源頼朝政権をつくった和田一門や、明智一門、大阪からなど、さまざまな地域から移住してきました。そのため、昔から、「郷に入れば郷に従え」「共存共栄」という考えが町民に根付いていると思います。

いいふくじ 飯福寺

^{いいふくじ}飯福寺は、^{ぎかく}義覚というお坊さんが京都から遠いこの地に来て開山し、南九州最大の修験道場として全国各地から多くのお坊さんが修行にきた場所です。廃仏毀釈の際に



鳥越 七郎 さん

壊されて資料もあまり残っていないのですが、^{いいふくじ}飯福寺は私の集落にあるので、もっと詳しく調べて資料にまとめたいと思っています。